

5 愛・地球博を生かした 交流促進

2005年日本国際博覧会は、
「21世紀にふさわしい環境文化・地球文化」を
提案・実験・創造する機会です。
「環境」と「感性」をキーワードに
多様な市民活動・市民交流を促進し、
新しい名古屋をつくる契機とします。

主な 計画事業



愛・地球博開催1年半前記念イベント

ネクスシティ・シンフォニーの推進

なごやの街中を舞台に「環境」「感性」をキーワード
とした市民・企業の取り組みを促進し、愛・地球博
を契機とした文化創造をめざします。



名古屋まつりで活躍する会員のみなさん



© Aki Yoshida/s-kiz X2
Produced by BUICHI TERASAWA / A-GIRL RIGHTS



主な
数値目標



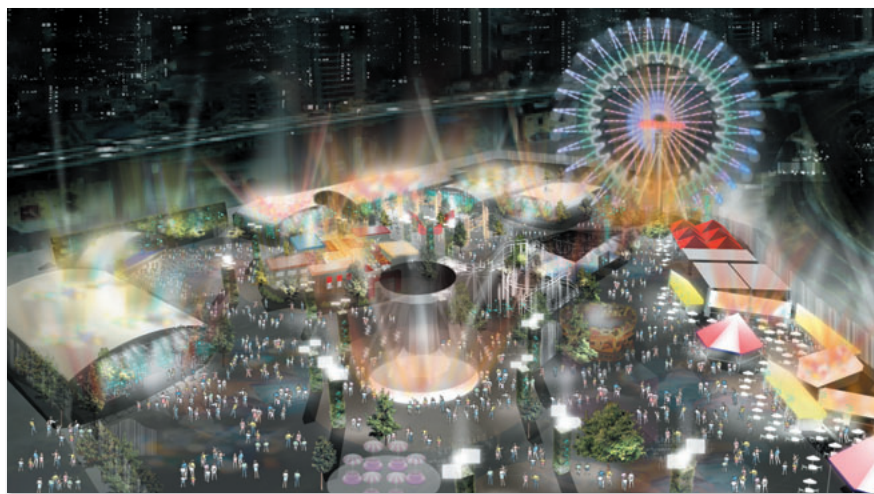
愛・地球博
の入場者数

1,500
万人



ネクスボシティ・
シンフォニー
の参加数

1,000
グループ



ささしまサテライト会場イメージ

ささしまサテライト事業の推進

①愛・地球博のウェルカムゲート、②名古屋パワーの発信・交流拠点、③新しい都心のにぎわいの実験・創造拠点として、博覧会のサテライト事業を推進します。



「大地の塔」完成イメージ

愛・地球博への パビリオン出展

ホストシティとしてパビリオンを出展し、21世紀型の都市文化・生活文化への転換を呼びかけます。高さ約47m、世界最大の万華鏡「大地の塔」が名古屋市のパビリオンです。

- ホスピタリティ・ゲートの整備
- 国際交流ボランティア活動の促進
- 「愛・地球博」国際交流の実施
- 愛・地球博に向けた観光キャンペーンの実施